

名家連ニュース

平成 25 年 9 月 8 日 (日)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX(052) 411-2890 NO. 267 号

障害年金

未受給者が相当数

厚生労働省調査 「制度知らなかった」 急がれる周知徹底

厚生労働省が身体障害者を対象に行った調査で、障害年金の制度を知らず未受給となっていた人が相当数いることが 29 日までの明らかになりました。調査は各都道府県や政令市を通じ、障害者手帳を持つ 20 歳以上の身体障害者 6,679 人のうち障害年金未受給者の 335 人を抽出して「理由」をたずねたもの。(2011 年 11 月～2012 年 2 月)

回答した 295 人のうち「受給権なし」が 143 人(45%)「制度を知らなかった」(58 人)「該当しないと思った」(41 人)「手続き方法がわからなかった」(15 人)

この調査によって基準を満たしているのに申請していないことが判明し、障害年金を新たに受給した人は 27 人にのぼります。

厚労省によると、このうち障害の程度が「他人の介助を受けなければ日常生活ができない」状態の 1 級と認定された人が 7 人(障害基礎年金)、また「必ずしも他人の助けは必要ないが日常生活は極めて困難」な 2 級は 15 人(障害厚生年金の人も含む)、「就労に著しい制限を受ける程度」の 3 級(障害者厚生年金のみ)も 5 人でした。



名家連 電話相談室
(052) 682-5012

愛知障害フォーラム

愛知県懇談会開催

7 月末に提出した要望書に対する回答を受け 8 月には「政策委員会」で各団体から「再要望・再質問」をまとめて懇談会に臨みました。精神障害者の医療費助成や格差是正については「財政事情が困難である」「各市町村の問題である」など誠意ある回答はありませんでした。



(9 月 4 日 愛知自治センター)

障害者差別禁止条例制定に向けて

愛知障害フォーラム開催

—河村市長が登壇挨拶—

「国の出方もあるが名古屋市は名古屋市として考える」と条例制定に前向きな挨拶がありました。

東 俊裕氏(障害者制度改革担当室長)「解消法の経過と今後の問題について」の講演と高森弁護士、辻 ADF 事務局長を交えたシンポジウムが行われました。

(9 月 7 日 北区役所講堂)